

発行：京丹後市地域包括支援センター

(京丹後市長寿福祉課)

## ★京丹後市認知症高齢者等 SOS ネットワーク情報伝達訓練



令和4年11月22日(火)、峰山町長岡で行方不明が発生したという想定で、認知症高齢者役・家族役・地域の発見者役・介護支援専門員役等を、峰山町内のSOSネットワーク協力機関の方々に担っていただき、京丹後警察署・京丹後市消防本部・京丹後市認知症高齢者SOSネットワーク協力機関・丹後保健所・京丹後市長寿福祉課で、SOSネットワーク情報伝達訓練を実施しました。

今回の訓練では、長岡区の方に、行方不明時の訓練の様子を見ていただきました。

各ネットワーク協力機関では、行方不明情報の情報伝達と、各協力機関事業所内で行方不明時の訓練を実施していただく機会としました。

訓練では、『みまもりあいアプリ』の発信・受信体験や、今年度より開始しております『見守りQRコードシール』も活用しました。

また、長岡区では、認知症サポーター養成講座で、認知症の正しい理解と対応について学んでいただきました。



## ★ 認知症の方を介護する介護者教室

11月11日（金）峰山総合福祉センターで、『認知症の方を介護する介護者教室』を開催し22名の方が参加されました。

公益社団法人 認知症の人と家族の会 京都府支部 副代表 山添 洋子氏による講話と、交流会では、現在の状況や困りごとをグループで話をしました。



～アンケートより抜粋～

- ・実際に介護されている経験からのお話でよくわかりました。
- ・自分の事と同じことが話され、誰もそうなんだと思った。山添さんの大変な苦勞が分かった。すごいなと思いました。
- ・久しぶりに思いっきり話した感じです。
- ・自分のことを聞いてもらうだけでも話せることがいいですね。
- ・お涙頂戴ではなく、介護を楽しむ姿勢によって 笑いの渦の中で介護するには、一人では言い込まない環境が大切だと改めて実感した。

## ★京丹後市内初期認知症対応型カフェについて

京丹後市内には、7カ所の初期認知症対応型カフェがあります。外での開催含め、感染対策をしながら実施されています。

